

事業所名

放課後等デイサービスL・フラット福島A

## 支援プログラム

作成日

令和 7 年

2 月

25 日

法人（事業所）理念		【学びを实践に生かす】 放課後等デイサービスにて獲得した経験を日常生活でも活用していく事が出来るよう支援していきます。								
支援方針		指標に基づき将来に向けて必要なスキルを獲得していく事を目標としています。 お子様の一人ひとりの特性や課題を丁寧に抽出し総合的に支援を行っていきます。								
営業時間		9 時	0 分	から	17 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	日常生活における基本的な身だしなみや生活習慣、自身での健康管理に対する取り組みなどについて家庭内での様子も含め評価し年齢に応じて獲得すべき内容を獲得できるよう支援を行っています。								
	運動・感覚	学習の際に必要な丁寧な文字の書き取りや定規の使い方、日常生活に必要な靴紐の結び方や工作の際の道具の使い方など微細運動を中心に支援を行っています。								
	認知・行動	物事の考え方や受け止め方をお子様と一緒に整理し困難な状況でのマイナス思考を改善したり自動思考と現実のずれに注目しながら現実に沿った見方に変えられるようシュミレーションを行っています。 日々の児童の様子から好ましい行動、好ましくない行動、危険な行動を抽出しそれぞれに必要な対応をとる事で好ましくない行動、危険な行動を減らしていく事が出来るよう支援を行っています。								
	言語 コミュニケーション	受容言語、表出言語を評価し現在、獲得出来ている内容を活用しながらコミュニケーションを行う事が出来るよう指導員が間に入ったり、非言語的な表現を加える事が出来るよう支援を行っています。 2つ以上の言い回しや経験を詳細に話すなどの複雑な言語・コミュニケーション能力については相手に伝わるよう内容を整理したのち、シュミレーションを行い実践へと生かしていけるよう支援を行っています。								
	人間関係 社会性	自分の感情の表現方法や相手との適切な距離の取り方などを学び日常の中で実践していく事が出来るように支援を行っています。 日々の生活の中で発生した事例を基に適切な対応であったか振り返りを行い同じような事柄に対してスムーズに対処できる力を身につけていきます。								
家族支援		家族からの心配事に対してはできるだけ速やかに対応し家庭内、放デイにおける取組みを統一化出来るよう支援しています。 将来を見据えた取り組み内容を提示し自立できる事、支援が必要な事を明確化していきます。				移行支援		放デイにて獲得したスキルを他の場でも活用する事が出来るよう支援していきます。 移行に対する保護者の不安や考えを傾聴し関係機関と連携しながら円滑な移行が行えるよう支援していきます。		
地域支援・地域連携		学校、学童保育、日中一時などと連携し児童に対して必要な支援方法について共有していきます。				職員の質の向上		キャリアアップの為に資格取得を推進していきます。 職員間の情報共有を行い支援内容の充実を図ります。		
主な行事等		季節に応じたイベントの開催 避難訓練								